



TORUS

torus-technology.com

CLOUD vs ON-PREMISE

EBSG

日本正規代理店

適切なキーキャビネットソフトウェアの選択

鍵管理システムを評価する際には、鍵へのアクセスを制御するソフトウェアの導入と管理方法も決定する必要があります。このソフトウェアは、組織全体にわたる物理的な鍵へのアクセス管理を制御、監視、自動化する上で重要な役割を果たします。必要な時に許可された担当者のみが鍵にアクセスできるようにし、鍵を持ち出した者を追跡するとともに、運用上の遅延や安全上のリスクを防止します。

安全かつ効率的な鍵アクセス制御ソリューションを実現するには、最適なソフトウェア配信方法を選択することが不可欠です。主な導入オプションは以下のとおりです。

Cloud Native :クラウドコンピューティング環境において、最新のアプリケーションを構築、展開、管理するためのソフトウェアアプローチを指します。現代の組織は、ユーザーの要求に応じて迅速に進化・更新できる、拡張性、柔軟性、耐障害性に優れたアプリケーションの構築を求めています。

On Premise: すべてのハードウェア、ソフトウェア、データストレージがクライアントのITチームによってオンサイトで管理されるITインフラストラクチャを指します。クライアントは、サーバーハードウェア、サーバーライセンス、ソフトウェアアップデート、データベース管理、情報セキュリティなど、ソフトウェアアプリケーションのあらゆる側面を制御および管理する必要があります。

CLOUD NATIVE vs ON PREMISE - 簡単な比較

ベネフィット	Cloud Native	On Premise
サーバー不要	✓	✗
Microsoft SQL Iライセンス不要	✓	✗
DBA やSQL の顧客側管理者不要	✓	✗
企業全体にキャビネットを簡単に導入および拡張可能。 サーバーのプロビジョニングやソフトウェアのセットアップ不要	✓	✗
ソフトウェアへのアクセスにVPN不要	✓	✗
データの継続的なバックアップ - 少なくとも4時間ごと	✓	✗
優れたコスト効率 - 従量制価格によって、サーバーリソース、電気代、 データベースライセンスに対して使用量に応じて支払い	✓	✗
複数のサーバーとデータセンターにわたる高い可用性と耐障害性	✓	✗
アプリケーションがより多くのコンピューティングリソースを必要とする場合は、新しい高性能サーバーに移動	✓	✗

CLOUD NATIVE vs ON PREMISE - 簡単な比較

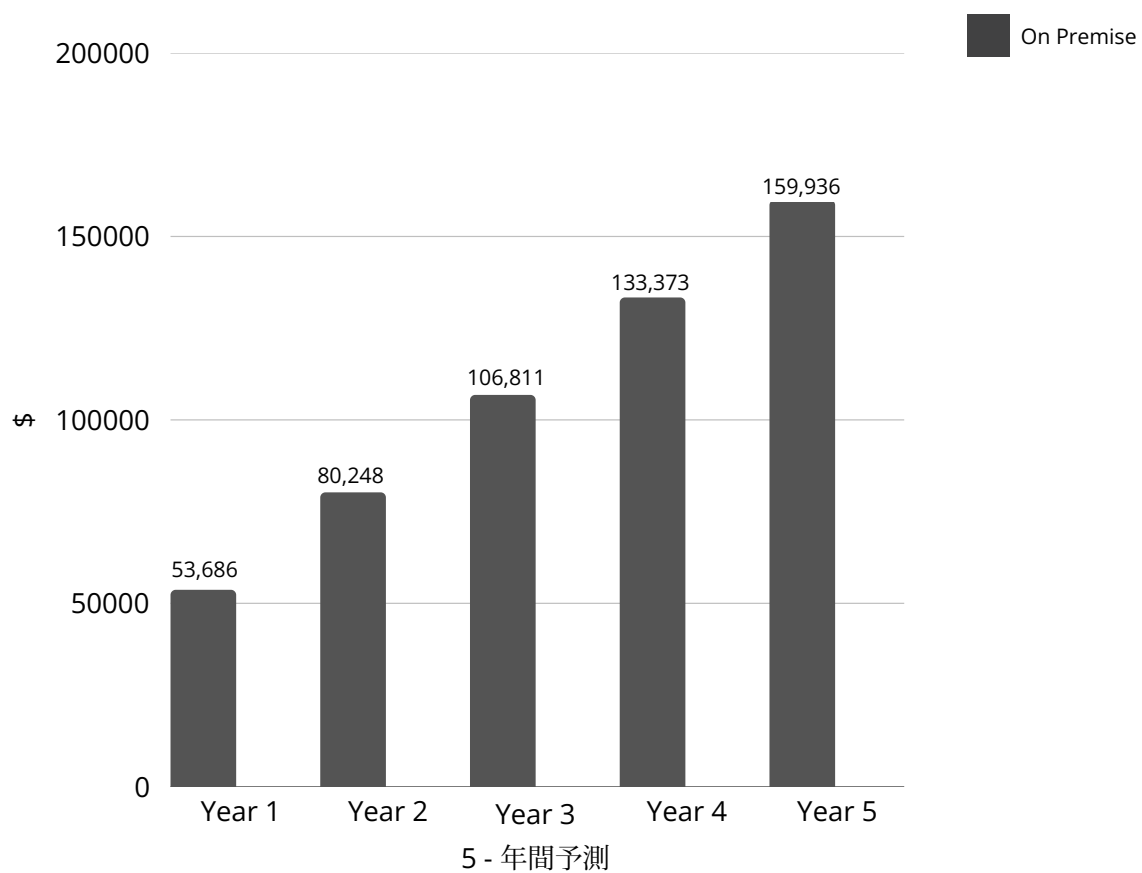
ベネフィット	Cloud Native	On Premise
24時間365日体制でセキュリティアップデートを適用するグローバルサイバーセキュリティチーム（例：3,500名以上のMicrosoft Azureサイバーエンジニア）	✓	✗
SOC2、CSA Star、ICES003、ISO27001-18 認定データセンターで安全にホスト	✓	✗
ユーザーの作業を中断することなく、継続的な改善を迅速に提供 - ダウンタイムなし	✓	✗
アップデートやパッチのインストールでユーザーを煩わせることなく、ソフトウェアは常に最新の状態に保たれます	✓	✗
アップデートやパッチをインストールしなくても、統合されたシステムは常に最新の状態です	✓	✗
単一のアカウントで、無制限の鍵、キャビネット、場所、建物を、グローバルに拡張可能	✓	✗

CLOUD NATIVE vs ON PREMISE: コスト比較

On Premise コスト		支払い	Cloud Native	On Premise
 サーバー		一括	\$0	\$12,000
 Microsoft SQL ライセンス料		一括	\$0	\$15,123
 サイバーセキュリティ専門家（監視、VAPT） - 週約2時間		毎年	\$0	\$7,500
 データベース管理者（MSQL、バックアップ） - 週2時間程度		毎年	\$0	\$6,563
 -ネットワーク管理者 - 週2時間程度		毎年	\$0	\$5,000
 システム統合（SI）によるソフトウェア更新 - 年間約2時間		毎年	\$0	\$7,500

On Premise | 合計コスト 初年度 = \$53,686
年間継続コスト 次年度以降= \$26,563

5年間コスト比較: Cloud Native vs On Premise



CLOUD NATIVE のベネフィット

クラウドネイティブな鍵アクセス制御ソリューションは、鍵の保存と管理にとどまりません。比類のない柔軟性、セキュリティ、そして制御性を提供し、今日のダイナミックでマルチサイト、ハイブリッドな作業環境における日々のニーズを満たすように設計されています。



設置が簡単

ローカルサーバー、ソフトウェアの設置、継続的な保守が不要です。
1時間以内に設置完了します！



認定されたセキュリティ

ベストプラクティスの暗号化とアイデンティティ管理、マルチファクター認証を含みます



より少ないコスト

ハードウェアサーバーやローカルメンテナンスが不要で、設備投資と運用コストを削減できます。従量課金制のため、予算計画が立てやすくなります。



データドリブン

データ分析とレポートを使用して、セキュリティポリシーを最適化し、インシデント対応を効率化します。



リモート鍵管理

主要なアクセス権限を管理 - いつでもどこからでもアクセスを即座に付与または取り消すことができます。



SMS とメールでの通知

鍵の取り扱いデータをリアルタイムに取得し、セキュリティの問題をより迅速に解決し、適切な担当者に情報を提供します。



シームレスな統合

サードパーティシステムとの統合により、既存のインフラストラクチャをよりスマートに運用し、効率性を高め、自動化を推進できます。



究極の拡張性

1つのソフトウェアアカウントで、鍵、キャビネット、建物を無制限に管理できます。複数の拠点を持つ組織に最適です。



ビジネス継続性

内蔵の自動バックアップにより、地域的な停電やIT障害時でも組織の業務を継続できます。



未来へのソリューション

自動更新とアップグレードにより、変化するニーズに簡単に適応できるため、長期的な投資として最適です。

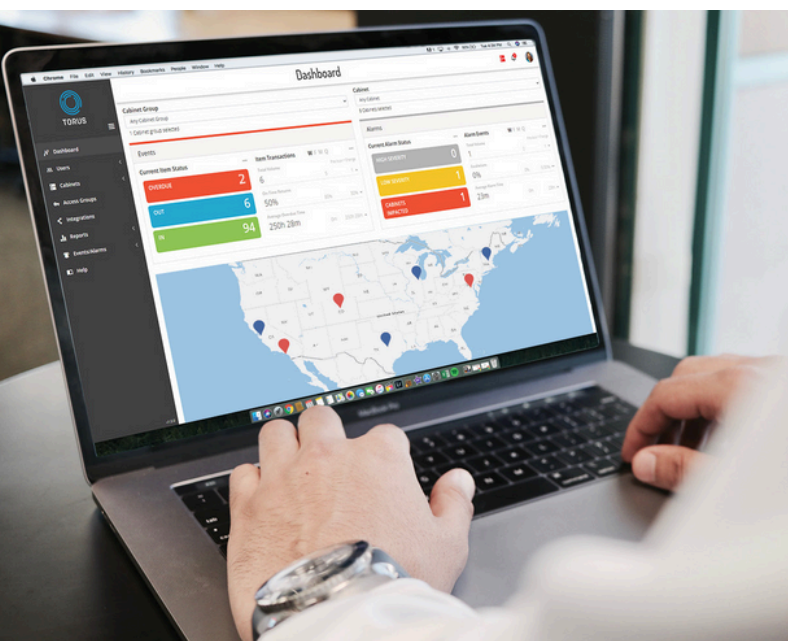
Torusは、クラウドネイティブな鍵のアクセス制御ソリューションです。使いやすく、複数のサイトにまたがって拡張できるため、組織の鍵、カード、タグを簡単に管理できます。

2001年以来、Torusはデータセンター分野における鍵管理に革命をもたらしてきました。

クラウドネイティブテクノロジーのパワーとセキュリティを活用することで、Torusは職場の効率性、セキュリティ、そして安全性を向上させます。

Torusは、セキュリティリスクの軽減、アカウントビリティの強化、承認済みアクセスの確保、そして迅速な投資回収を実現することが実証されています。

手作業による鍵管理に時間を無駄にするのはもう終わりです。Torusを使えば、指先一つで鍵を完全にコントロールできます。





TORUS

Torus が組織にどのような革命をもたらすかについて詳しく知りたい場合は、ぜひお問い合わせください。